

2013年5月20日  
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報21号  
カードスキミング被害の発生

邦人のキャッシュカードスキミング被害が続発しています。

当地では以前からスキミングが多発しており、特に外国人が多数利用する場所(ガレオン国際空港やコパカバーナ地区)で外資系銀行ATMを利用した際にカード情報を奪われる事例が目立っています。

今後、コンフェデレーションズカップや世界青年の日(ローマ法王来訪)などの国際的イベントが続くため、同様の詐欺の多発が予想されます。

被害確率が高い場所のATM利用を避けるとともに、口座に動きがあった際に自動的にメールを送信する銀行のサービスを活用するなど、被害の拡大を防ぐ手段を講じてください。また、やむなく危険と思われるATMを使用した際には、利用後速やかに暗証番号を変更してください。